



2013年6月14日

PASMO を活用した子ども見守りサービス**「エキッズ」利用者数が10,000人を突破！****～ 東急線 PASMO 定期券利用の小学生の約60パーセントが利用しています～**

東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社(本社：東京都世田谷区、代表取締役：波戸 覺)は、東急線の駅改札通過情報配信サービス「エキッズ」を提供していますが、2013年5月1日時点にて利用者数が10,000人を突破しました。また2013年5月末時点において、小児用PASMO定期券を使ったエキッズ利用者様4,267名(1)は、東急線改札で小児用PASMO定期券を利用した小学生7,233名(2)の59%にのぼります(小児用PASMO定期券の使用状況は東京急行電鉄株式会社調べ)。東急線を使って定期券で通学している小学生の3人に2人近くの方がエキッズに加入していることとなります。

- 1) 私立小学校・国立小学校に通学のエキッズ利用児童の数を、小児用PASMO定期券を使ったエキッズ利用者として集計しています。
- 2) 5月期に東急線内で1回以上使用された小児用PASMO定期券の枚数を集計しています。

東急セキュリティが提供する子ども見守りサービス**エキッズ(個人のお客様向けサービス)**

「エキッズ」は、東急線の駅自動改札機をPASMOで通過した際に、保護者の携帯電話へ通過情報をメールで配信するサービスです。2007年12月のサービスを開始以来、利用中のお子様を通う学校数は小学校288校、中学校200校、高等学校・その他学校96校(いずれも2013年3月末時点)にのぼり、5月1日時点で利用者数は10,000人を越えました。

キッズセキュリティ(法人のお客様向けサービス)

「キッズセキュリティ」は、お子様が持つICカード乗車券PASMO・Suica等を利用し、学校・塾・マンション等のキッズセキュリティカードリーダー設置場所を通過した際に、保護者の携帯電話へ通過情報をメールで配信する法人向けサービスです。

2007年4月にサービスを開始して以来、河合塾30教室、Z会15教室、文教大学付属小学校(東京都大田区)、國學院大學久我山中学高等学校(東京都杉並区)など多数の学校・塾でご採用いただいております。東日本大震災後、災害時における保護者への連絡手段としてキッズセキュリティの一斉メール機能なども注目を集めており、新規の塾・施設の加入増加の結果、利用者数は16,000人を超えました。

◆ サービスラインナップ

主なサービスラインナップは以下のとおりです。

① エキップ



東急線の駅自動改札機 (PASMO のみ対応)

② キッズセキュリティ



学校・塾等に設置
(受付台設置イメージ)



昌平学園昌平中学校様
(壁付け設置イメージ)

③ キッズセキュリティ・ホーム



戸建住宅のホームセキュリティ端末

④ キッズセキュリティ・マンション




マンションのエントランス

東急セキュリティは、今後とも子どもの安全・安心への取り組みを深め、お客様に安心いただける鉄道系警備会社ならではのサービスを提供して参ります。

※ 株式会社パスモ商標利用許諾済 第6号

※ PASMO は株式会社パスモの登録商標です。

※ PASMO マーク  及び **PASMO** は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※ 株式会社パスモの都合により予告なく PASMO カードが交換されることがあります。

※ JR 東日本 Suica 利用承認 第40号

※ Suica は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※ 当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※ 東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なく Suica カードが交換されることがあります。